



2020年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月12日

上場会社名 株式会社ロコンド
 コード番号 3558 URL <https://www.locondo.co.jp/ir>
 代表者 (役職名) 代表取締役
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼管理本部ディレクター
 四半期報告書提出予定日 2019年7月12日

上場取引所 東

(氏名) 田中 裕輔
 (氏名) 田村 淳

TEL 03-5465-8022

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	2,190		170		182		185	
2019年2月期第1四半期								

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 185百万円 (%) 2019年2月期第1四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	16.75	
2019年2月期第1四半期		

(注) 当社は、2019年2月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年2月期第1四半期の数値及び2020年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	5,773		2,917		50.5	
2019年2月期	5,503		3,097		56.2	

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 2,913百万円 2019年2月期 3,094百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期		0.00		0.00	0.00
2020年2月期					
2020年2月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	10,000		0		0		200	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1 社 (社名) 株式会社モバコレ 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期1Q	11,063,560 株	2019年2月期	11,054,760 株
期末自己株式数	2020年2月期1Q	380 株	2019年2月期	380 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期1Q	11,059,716 株	2019年2月期1Q	10,891,646 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)	前年同期比
商品取扱高(返品前)	5,820,200	—
商品取扱高(返品後)	4,801,781 (100.0%)	—
売上高(注)1	2,190,020 (45.6%)	—
売上総利益	1,739,662 (36.2%)	—
営業損失	△170,090	—
経常損失	△182,328	—
親会社株主に帰属する四半期純損失	△185,266	—
EC事業(返品前)		
出荷件数(件)	488,780	—
平均出荷単価(円)	9,183	—
平均商品単価(円)	5,533	—

(注) 1. EC事業の受託型については販売された商品の手数料を、プラットフォーム事業についてはサービスの
手数料を売上高として計上しております。

2. () 内は商品取扱高(返品後)に対する割合を記載しております。

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済政策、金融政策等により企業収益、雇用環境が緩やかな回復基調にあるものの、米中貿易摩擦、中国経済の下振れ懸念などにより先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループは「業界に革新を、お客さまに自由を」という経営理念の下、事業に取り組んでいます。「自宅で試着、気軽に返品」の靴とファッションの通販サイト、「LOCONDO.jp」を軸とするEC事業においては、TVCMの開始による認知度向上、継続的な「LOCONDO.jp」の改善によるユーザー満足の上昇を図って参りました。また、自社公式EC支援(BOEM)、倉庫受託(e-3PL)、店舗の欠品及び品揃え補強(LOCOCHOC)等のサービスを提供するプラットフォーム事業につきましても、サービスの強化及び導入社数の増強を図っております。

また、2019年3月29日に株式会社モバコレの株式を取得したことにより、当社がこれまで訴求できていなかったユーザー層(20代女性)への当社サービスを訴求することで、更なる企業価値の向上を図ってまいります。

これらの結果、商品取扱高(返品前)は5,820,200千円、商品取扱高(返品後)は4,801,781千円となり、売上高につきましても2,190,020千円となりました。

一方、認知度向上を目的としたTVCM等の広告宣伝費を前連結会計年度に引き続き積極的に投下したことにより、販売費及び一般管理費は1,909,752千円となり、営業損失は170,090千円、経常損失は182,328千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は185,266千円となりました。

各事業別の業績は以下のとおりであります。

事業別	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)					
	商品取扱高 (返品前) (千円)	構成比 (%)	商品取扱高 (返品後) (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)
EC事業	4,488,955	77.1	3,498,962	72.9	1,610,219	73.5
うち、LOCONDO.jp	3,857,025	66.2	2,913,227	60.7	—	—
うち、LOCOMALL	631,929	10.9	585,734	12.2	—	—
プラットフォーム事業	968,427	16.7	940,000	19.6	250,776	11.5
ブランド事業	362,818	6.2	362,818	7.5	329,023	15.0
合計	5,820,200	100.0	4,801,781	100.0	2,190,020	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2. 当社グループの事業セグメントは、靴を中心としたファッション関連商品等の販売、企画、仕入事業の単一セグメントであるため、セグメント別の販売実績の記載はしておりません。
3. 「LOCOMALL」とは、「楽天市場」及び「Yahoo!ショッピング」など他社モールにて展開する「LOCOMALL」の取扱高等になります。
4. EC事業の受託型に係る売上高については、販売された商品の手数料を受託販売手数料として計上しております。
5. EC事業の商品取扱高(返品後)に占める受託型の取扱高は、下記のとおりです。なお、「LOCONDO.jp」と「LOCOMALL」別に受託型を把握する事が困難であるため、それぞれの売上高は記載しておりません。

	当第1四半期連結累計期間
受託型商品取扱高比率	88.7%

① EC事業

EC事業につきましては、受託型と買取型の2つの取引形態があります。商品取扱高(返品前)、商品取扱高(返品後)は商品の販売価格を基に記載しておりますが、売上高は買取型については商品の販売価格を計上し、受託型については販売された商品の手数料を受託販売手数料として計上しております。「LOCONDO.jp」の運営、「楽天市場」、「Yahoo!ショッピング」など他社モールへの出店を行っており、当第1四半期連結累計期間においては出荷件数は48万件、出店ブランド数は2,327と順調に増加しました。その結果、EC事業の商品取扱高(返品前)は4,488,955千円、商品取扱高(返品後)は3,498,962千円、売上高は1,610,219千円となりました。

② プラットフォーム事業

プラットフォーム事業につきましては、ブランドの自社公式EC支援(BOEM)、倉庫受託(e-3PL)、店舗の欠品及び品揃え補強(LOCOCHOC)の運営等を行っております。「BOEM」における支援企業社数は新たに大塚製靴株式会社などの開始により当第1四半期会計期間末時点で23社となりました。これにより、当第1四半期連結累計期間の商品取扱高(返品後)は940,000千円、売上高は250,776千円となりました。

なお、倉庫受託(e-3PL)に関しては、ユーザーへの販売を伴わない商品補充等の出荷も含まれるため、その出荷額は商品取扱高(返品前)、商品取扱高(返品後)には含めておりません。

③ ブランド事業

ブランド事業につきましては、EC事業及びプラットフォーム事業のサービスを活用し、自社でブランド運営を行っております。現在の主な取扱ブランドは「MANGO」、Misuzu & Co.が扱う「Vanity Beauty」「Bell Florrie」などであり、当第1四半期連結累計期間の商品取扱高(返品後)は362,818千円、売上高は329,023千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて137,668千円減少し、4,602,440千円となりました。これは主に、関係会社株式の取得等により現金及び預金が630,862千円減少した一方で、ECサービスの取引拡大により受取手形及び売掛金が352,402千円、買取商品の拡充により商品が92,981千円増加したことによるものであります。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べて407,857千円増加し、1,170,759千円となりました。これは主に、関係会社株式の取得に伴うのれんの計上により無形固定資産が410,026千円増加したことによるものであります。

③ 負債合計

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて450,461千円増加し、2,855,690千円となりました。これは主に、ECサービスの取引拡大により受託販売預り金が289,505千円増加、未払金が165,187千円増加したことによるものであります。

④ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて180,272千円減少し、2,917,508千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失185,266千円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年2月期の連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「通期業績予想の公表に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,741,568	2,110,706
受取手形及び売掛金	860,946	1,213,348
商品	894,250	987,232
貯蔵品	9,481	8,611
その他	233,860	282,541
流動資産合計	4,740,108	4,602,440
固定資産		
有形固定資産	169,372	163,939
無形固定資産		
のれん	—	403,282
その他	94,729	101,473
無形固定資産合計	94,729	504,756
投資その他の資産	498,799	502,063
固定資産合計	762,901	1,170,759
資産合計	5,503,010	5,773,199
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	152,389	114,023
受託販売預り金	481,965	771,470
短期借入金	1,000,000	1,000,000
未払金	478,811	643,998
未払法人税等	3,988	11,637
ポイント引当金	45,044	26,423
その他	123,427	172,554
流動負債合計	2,285,627	2,740,109
固定負債		
長期末払金	56,577	55,994
繰延税金負債	63,023	59,585
固定負債合計	119,601	115,580
負債合計	2,405,228	2,855,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,153,436	1,155,932
資本剰余金	1,931,718	1,934,215
利益剰余金	9,437	△175,829
自己株式	△391	△391
株主資本合計	3,094,200	2,913,927
新株予約権	3,581	3,581
純資産合計	3,097,781	2,917,508
負債純資産合計	5,503,010	5,773,199

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
売上高	2,190,020
売上原価	450,358
売上総利益	1,739,662
販売費及び一般管理費	1,909,752
営業損失(△)	△170,090
営業外収益	
受取利息	0
物品売却益	756
還付加算金	328
その他	372
営業外収益合計	1,457
営業外費用	
支払利息	1,554
為替差損	12,140
営業外費用合計	13,695
経常損失(△)	△182,328
税金等調整前四半期純損失(△)	△182,328
法人税、住民税及び事業税	6,375
法人税等調整額	△3,437
法人税等合計	2,937
四半期純損失(△)	△185,266
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△185,266

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
四半期純損失(△)	△185,266
四半期包括利益	△185,266
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△185,266
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、靴を中心としたファッション関連商品等の販売、企画、仕入事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての新株発行)

当社は、2019年6月14日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として新株式の発行を行うことを決議し、2019年7月12日に払込手続きが完了いたしました。

1. 発行の目的及び理由

当社は、2019年4月25日開催の取締役会において、当社の取締役(監査等委員である取締役を除く。以下「対象取締役」という。)に対する当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブとして、また、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、当社の対象取締役への新たな報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度(以下「本制度」という。)を導入することを決議しました。また、2019年5月30日開催の第9回定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式取得の出資財産とするための金銭報酬として、対象取締役に対して年額700百万円以内の金銭報酬債権を支給することにつき、ご承認をいただいております。

2. 発行の概要

(1) 払込期日	2019年7月12日
(2) 発行する株式の種類及び数	普通株式 350,000株
(3) 発行価格	1株につき933円
(4) 発行価額の総額	326,550,000円
(5) 資本組入額	1株につき466.5円
(6) 資本組入額の総額	163,275,000円
(7) 株式の割当対象者及びその人数並びに割当てる株式の数	当社取締役 3名
(8) 譲渡制限期間	2019年7月12日から2029年7月11日
(9) その他	本新株発行については、金融商品取引法に基づく有価証券届出書を提出しております。